

ニュースぶらす

ライフスタイル

老人ホームはいったん入れば最期まで暮らせる「終(つい)のすみか」と思いがち。だが体調の変化などで住み続けるのが難しくなることもある。値上げも続き、懐が寂しくなると引越す人も増えそう。資金に余裕を持ち住み替えも視野に入れて選みたい。

「前のところと違って席に着くとすぐ食事が出てくる。味噌汁も熱々でおいしい」。横浜市のサービス付き高齢者向け住宅に住む近藤勝俊さん(86)はこう話す。介護サービスは使っていないが、3年前に1歳下の妻が膝の骨折などで要介護になり、夫婦で施設に入ることにした。最初は同市の住宅型有料老人ホームだったが、そこでのリハビリが妻に合わず、要介護2から5に悪化。施設の対応などに不満もあって転居することにした。近藤さんは昨年11月から現在のサ高住に。妻は特別養護老人ホームに入居予定だったが、その前に一時的に移った施設で心不全をおこして亡くなった。

高齢者施設、住み替え念頭に

介護度や資産状況に応じ選択



入居して半年、施設のスタッフともすっかりうちとけた近藤勝俊さん(横浜市のSOMPOケア「ラヴィーレレジデンス横浜本郷台」)



親の老人ホームの住み替えで家族が相談に来るケースも増えそう(東京都中央区のロイヤル介護入居相談室)

近藤さんの50代の息子は「慎重に施設を選んだつもりだったが、高齢になると体調が急に変わることが気付かなかった」と言う。父親の次の住まいをサ高住にしたのは入居一時金がなく万一の時に引越しやすいから。「長く住むのにこだわらず臨機応変に住み替えるのがよいと思った」と語る。

高齢者施設は種類が多く分りにくい。一般に特養と介護付き有料老人ホームは介護度が高い人向けだ。施設のスタッフが24時間体制で介護サービスを提供する。住宅型とサ高住は比較的軽い人向けとされ、外部の業者からサービスを受ける。それぞれの特徴を知って選ぶ必要がある。

これらの施設ではみとりまでするところも増えている。だが長寿や物価高の影響などで思惑が外れることもある。「住み替えが必要になるとは思わなかった」と話すのは司法書士の村山澄江さん。後見人としてサポートする男性(73)が誤嚥(ごえん)性肺炎を繰り返すうちに痰(たん)の吸引が常時必要な状態になった。住んでいた住宅型のホームから看護師が24時間いるなど医療対応ができる施設への転居を迫られたという。何とか次のホームを見つけたが、月20万円程度だった費用は数万円上がる。「離れて住む家族は気にしていないようだが、長くいれば資金がショートする可能性がある」と

村山さんは心配そうに言う。ファイナンシャルプランナー(FP)の畠中雅子さんは「住み替えの理由は様々だが、よくあるのは医療が必要になることと資金不足」と指摘する。特に近年は物価高で施設の値上げが相次ぐ。「資金不足で安価な施設に移る事例が増えそう」と、老人ホームの紹介事業を展開するロイヤル介護入居相談室の執行役員・嘉門桂介さんは話す。

例えば70代の男性のおばは3年前に神奈川県の高齢者から介護付きホームに移った。介護度が重くなったからだ。「昨年夏に月5万円食費を上げると連絡があった。上げ幅が大きく驚いた」。直後におばは亡くなったので値上げ分の負担は短くて済んだが「長引けば安い施設に移る必要があったかも」と男性は言う。

高齢者施設で目立つのは月額費用の上昇だ。高齢者住宅コンサルティングのタムラプランニング&オペレーティング(東京・千代田)が約2万4000の施設を調べたところ、2026年4月時点は平均15・5万円。タイプ別では介護付きが24・3万円、住宅型は12・4万円、サ高住は14・6万円だった。コロナ禍前の19年と比べると、介護付きは2・1万円、サ高住も1・3万円上がった。「全国平均だと抑えた数字になるが、首都圏などはもっと高く上がっている。月5万円の値上げも珍しくない」と田村明孝社長は話す。

相次ぐ値上げ、月5万円増も

上がったのは主に管理費と食費。企業向けに施設のデータを販売するTRデータテクノロジ(東京・中央)が、老人ホームを運営する400社以上の値上げを分析したところ、平均の上げ幅は管理費が6100円、食費は4900円だった(24年8月・25年7月)。値上げは今後も続きそうだ。

(土井誠司)

名称	条件	主な高齢者施設	特徴
特別養護老人ホーム(特養)	原則として要介護3以上	24時間介護が受けられ、みとりまで可能な公的施設。待機者は減少傾向	
介護付き有料老人ホーム	要支援～要介護(一部自立可)	施設のスタッフが24時間365日介護サービスを提供する	
住宅型有料老人ホーム	自立～要介護	食事や生活支援などが付いたホーム。介護は外部サービスを利用	
サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)	自立～要介護	見守りと生活相談サービスが付いた賃貸住宅。介護は外部サービスを利用	
グループホーム	要支援2以上で認知症	認知症ケアを専門に行う小規模な施設	

(注)特別養護老人ホーム以外は民間施設

施設を転居する主な理由

お金が足りない

予想以上に長生きしたり、施設の値上げで計画が狂う。遠くに移れば安価な場合も

医療的な措置が必要

手術などを受け、日常的な医療行為が必要になると転居を求められることもある

施設が合わない

入居してみないと施設が合うかどうか分からないことも。90日以内ならクーリングオフで解約可能

迷惑行為がある

入居者やスタッフとの間で頻繁にトラブルを起こすと退去を迫られることも

高齢者施設の月額費用は上昇が続く

